

くことが、非常に爲になります。依て私が今般人の勧めに依つて、世に公けにすることに致しました「女子の修養」といふ書は、もとより始めより順序を立て、書き綴つたものでは無くて、時々事に遇ひ、物に當つて、見るまゝ聞くまゝ、將た思ひ出づるまゝを談したのを、側らに居る門弟達が筆記したのを集めたのですから、其足らざる所補はまほしき事も多くありますが、足らずながらも、ありのまゝのものでありますから、寧ろ却て女子修養考の一端になる所があるかも知れませぬ。

家庭教師

女子高等師範教授 中村 五 六

高貴又は有福の家庭にては教師を己が家に聘して其子女の教育を托するものが近來著るしく其數を

増した様であるが職業の種類と社會上の地位とによつては家長や主婦が自分で子女を教育することか出来ない事情もあるから是は一面から見れば確かに世の一進歩に違ない。此意味から論ずると家庭教師は家庭教育の擔任者である。處で家庭教育は元來訓練を主とし教授を従とす可きもの、學校教育は教授を主とし訓練を従とす可きものであるから家庭教師は自然訓練を主として働かなければならないものである。然るに今世上一般の所謂家庭教師なるものを見ると云ふと唯兒童が學校に於て學習する諸學科の復習又は豫習を施すに過ぎないで、訓練などは丸でそつちのけなのが比々皆然りと云ふ程である。是は頗る喜ばしからぬ現象と云はねばならぬ。子供は學校に於て衆人同時に教へらるゝよりは家庭に於て個人的に教へらる方が

覺え易いので自然學校の授業を重んぜざる傾きを
生ずると今一つは學校の教授が時々不行届な事が
あつても家庭教師直に之を補ひ置くが故に學校教
師は其好き成績を己が教授の結果と誤認し會々不
成績な兒供でもあると特別な劣な兒か何かの様に
思ふ傾があることである。此弊は近來益盛んに
なつて來て教師は家庭の學習を宛にし兒童亦家庭
に於ける收得に依頼する様になつて來て居る。殊
に之れは家庭の善良なる家に多い様である。

従つて父兄も兒童の成績を善くし様と思つて特に
家庭教師を求め時に欠員でもあると落弟の不幸に
遇ふの恐れあるために百方奔走して人を求むると
云ふ風である。

眞の家庭教師即ち家長や主婦になり變つて家庭教
育を預かる處の家庭教師は學問の切賣りは第二と

して主としては其子供の行爲と習慣とを訓練す可
きものである。

従つて今日の家庭教師の様に僅か一二時間の出稽
古通ひ稽古では到底効あるものでない少くも兒
童の學校より歸り來る時刻より夕食后一二時間位
迄は起居を共にす可きものだらうと思ふ。吾人は
此意味に於ける家庭教師が成る可く多くの家庭殊
に富裕なる實業家の家庭に採用されんことを望む。

先きの學識切賣りの家庭教師の如きは生花點茶
乃至は音曲の師匠と一般寧ろ教育上の厄介者には
非ざるか。

次に尙進みて眞正なる家庭教師の占領す可き位置
は乳母や子守の指揮監督者たることである。現在
の有様で云ふと乳母や子守は母親の指揮權内に屬
して頓と家庭教師の下に行動せず従つて教育上

有害な取り扱ひ方を行つて居ても之を一且母親に注意し更に當事者に注意せしむる手數ありて直接之を支配するの權なきは頗る不都合な次第である。

幼児の眼

△生後五六日になるとラムプの様なキラ／＼する光線に注意するが、物體の見分けが出来るのは生後二週間を要する。

△そして暫くの間は正面の物より外見ることが出来るものである。

△殊に驚く可きは生後四五ヶ月の間は幼児の悉くが斜視であることである。

△眼球に屬する筋肉が充分發達して種々なる方向に眼を向けることが出来るのは三四年を要するを云ふだ。

笑ひ方

文學士 下田次郎

人は笑ふ唯一の動物なりとは、さる學者の人間に下したる定義なり。笑はずとも人間たるに差支なけれど、孰れかといは、人は笑ふ方がよきなり、また實際一生笑はずに居れるものにあらず、然れども其笑ひ方にも様々あり、眞に可笑くて笑ふあり、可笑しくないのを無理に笑ふあり、或は顔の崩れるほどの大笑ひあり一寸した破顔微笑といふもあり、自然の笑ひ、不自然の笑ひ、善意の笑ひ、惡意の笑ひ、と仔細に笑ひの種類性質を研究すれば、中々笑ひなりとて、簡單無造作のものにあらず。

日本人はよく笑ふ人民なり、恐らく世界中一番よく笑ふ人民なり、そは可笑しくて笑ふかといふ